



山口大学大学院医学系研究科
医学系研究科長 坂井田 功

IPS細胞と言う画期的な発見以来、細胞を使った治療や臓器の作成などが試み始められています。当大学では、すでに体性幹細胞(骨髄細胞)を使った肝臓再生療法を世界に先駆けて行い、現在では先進医療に承認されています。また、心臓の血管新生治療や痛に対する免疫細胞治療も行われています。これらを実施するには、医師だけでは困難な状況で、細胞の取り扱いに精通したプロフェッショナルな医療職業者の存在が欠かせません。このような人材を育成する教育プログラムを全国に先駆けて設けました。将来、山口県のみならず、全国で活躍する人材が果立って行くことを楽しみにしています。



山口大学大学院医学系研究科 生体情報検査学
教授 野島 順三

「再生医療・細胞療法を担う高度な医療専門職の育成コース(臨床培養士養成課程)」は、臨床検査技師の国家資格を取得した大学院生を対象に、教育機関である大学院医学系研究科・生体情報検査学領域と再生医療・細胞療法を実践する山口大学病院、最先端の研究機関である先端医療振興財団・細胞療法研究開発センターが連結して、次世代の医療技術として期待される再生医療・細胞療法を担う高度な医療専門職業者の育成を行います。



山口大学大学院医学系研究科
保健学科長 清水 昭彦

再生医療の進歩・将来に懸ける夢、にはとてつもなく大きなものがあります。それは、今まで難治性だった多くの疾病の治療を可能にするポテンシャルがあるからです。しかしながら、それに必要な細胞培養という緻密な作業を行える人材には、現在限りがあり、その育成は急務です。この度、山口大学大学院医学系研究科では、国内で初めてその人材を大学院生として育成する「臨床培養士養成課程コース」を設けました。これにより、次世代を担う多くの医療技術者が育成されて行くと思います。



山口大学大学院医学系研究科 消化器病態内科学
准教授 寺井 崇二

高度化している再生医療の安全な実施には、細胞生物学、規制科学などの実技、かつ知識を備えた「培養士」の養成は、再生医療の推進において緊急の課題です。本コースは国内最初の修士コースであり、最先端の再生医療の実践的教育を行っていき、その中で次世代の人材育成をしていきたいと考えています。明日の再生医療の実現のために、意欲のある人を募集します。



山口大学 大学院 医学系研究科 保健学専攻

〒755-8505 山口県宇部市南小中1-1-1 tel. 0836-22-2111(代)

山口大学 大学院
医学系研究科 保健学専攻

臨床培養士養成課程

Yamaguchi University Graduate Schools of Medicine Health Sciences

再生医療・細胞療法を担う高度な専門技術者の育成を目指す

臨床培養士養成課程



再生医療の迅速な実用化を目指して

人工多能性幹細胞(iPS細胞)などによる再生医療及び細胞医療への有用性が見いだされ、臨床応用を目指して多くの技術開発や研究が行われるなか、平成25年に再生医療推進法が成立し、再生医療の特性を踏まえた迅速な実用化を目指し、高度な専門知識と技術を有した人材を養成する必要性が高まってきました。

本コースは、他機関と連携した教育プログラム体制を構築し、基本的かつ実践的な実習を通して、再生医療・細胞治療を担う、より専門性の高い技術を備えた人材を育成することを目的としています。

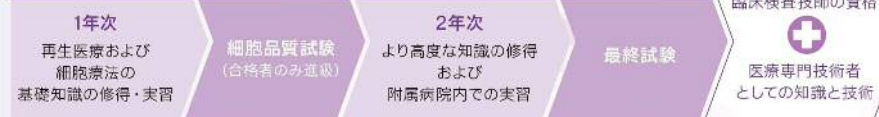
再生医療・細胞療法を担う高度な専門技術者の育成プラン

Training plan

大学院医学系研究科保健学専攻

生体情報検査学領域／臨床培養士養成課程〔臨床検査技師資格者を対象〕

博士前期課程



○ 再生医療・細胞療法学特論
医学系研究科の教員と医学部附属病院とのオムニバス教育により臨床培養士に必要な専門知識を教授します。

○ 再生医療・細胞療法学演習
QCR(Quality Control Room)やCPF(Cell Processing Facility)など山口大学病院関連施設にて実践参加型教育プログラムにより専門技術を修得させると共に再生医療・細胞療法に関する研究指導を行います。

相互連携

医学部附属病院

相互連携

先端医療振興財団

》山口大学内

大学院医学系研究科保健学専攻／博士前期課程(修士)

○ 再生細胞および細胞療法を担う新たな医療専門技術者を育成

▶ 日本再生医療学会が求める認定制度に沿ったカリキュラムの構築

▶ 他機関に先行して実施

大学院医学系研究科保健学専攻／博士後期課程(博士)

○ より専門性の高い技術を備えたワンランク上の人材養成

▶ 再生医療のシステム開発等

山口大学医学部附属病院

○ 研修医及び医師への対象範囲の拡大

▶ 新たな分野へのキャリアアップ

他病院および他施設(企業含む)への人材提供

○ 再生医療を専門とする技術者のニーズの高まり

▶ 新たな雇用創出

▶ 社会的ニーズの充足

山口大学から日本、そして世界へ

vision

国外施設からの学生受入

○ 山口大学での特色ある教育の実施

▶ 留学生の受入数の増加

▶ 大学のグローバル化の推進

再生医療の新たな分野への拡大

○ ペットや動物の再生医療

▶ 新たな職域・キャリアパスの創出